

令和 7 年 第 10 回米原市定例教育委員会

日 時：令和 7 年 10 月 22 日（水） 午後 3 時 30 分開会
場 所：米原市役所 3 階 3－C 会議室

（出席者）

教 育 長：一ノ宮教育長
教 育 委 員：上橋委員、本庄委員、北川委員、法戸委員、井口委員
教 育 部：口分田部長、高木理事
教 育 総 務 課：馬場課長
学 校 教 育 課：北川課長
生 涯 学 習 課：平山課長
図 書 館：梶川館長
ス ポ ー ツ 推 進 課：横田課長
学 校 給 食 課：花部課長
書 記：吉川、辻村

1 開 会

2 教育長挨拶

皆さんこんにちは。朝夕は寒さを感じるぐらいの秋らしい季節を迎えました。前回の大阪開催から 55 年ぶりに開催された大阪関西万博は終わりに近づき、入れないというような状況で、非常に盛り上がりを見せて、惜しまれつつ閉幕しました。また、44 年ぶりに滋賀県で開催された国スポで、天皇杯、皇后杯両方とも 1 位を獲得したということで、ここ 3 年ほどは東京都が取っていたので、地元開催で獲得できてよかったと思います。ホッケーも非常に活躍してくれて、先週の土曜日にも滋賀県、米原市、滋賀県ホッケー協会などが主催で、少年男女、成年男女のホッケーチームが結集して、「国スポ・未来へつなぐ感動をありがとうセレモニー」を開催したところです。これからも今回の国スポを契機に、ホッケータウンとしてホッケー競技が地域の誇りとして根付いてくれるといいなと思っています。皇室の方々も米原駅を利用されたということで、お見送りの人たちも非常にたくさん来ていただいていたし、特別な時間だったと思います。

長浜市では坂口志文氏がノーベル生理学・医学賞を受賞されるという快挙が発表されました。私の周りでも旧びわ町曾根出身の方や、長浜北高校出身の方がおられて、喜びや驚きの声が聞かれました。免疫がなぜ時として自分を攻撃するのかという疑問が坂口さんにとっては出発点であるということでした。なかなか認められず、不遇の時代もあ

りましたが、記者会見では頑固にやってきたことが今日に繋がったということをご夫婦で笑顔でインタビューに答えられていました。子どもたちにも簡単に諦めずに続ける事の大切さということをおぼとともに、医学や研究の世界が夢ではなく目標になって、世界が広がっていくようになればいいなと思っています。

夢ということと言いますと、昨日、米原小学校に TOYOTA のレーシングチームが来て、ドライバーがプロの運転技術を披露したという話があります。この事業のきっかけが小学校3年生の児童です。両親が自動車好きで、レースの会場に何度も足を運んでいて、直接、トヨタ自動車の豊田会長に学校に授業に来てくださいという手紙を渡したそうです。その行動力に感激した豊田会長がその場で授業の開催を約束してくれたということです。グラウンドに簡易のサーキット場を作って、デモンストレーション走行でプロの技術を子どもたちの目の前で披露してくれました。ドライバーからは幼い頃の夢や今の仕事を選んだ理由などが話され、好きなことを続けていけば夢に繋がるということをお伝えてくださったということです。残念ながら私は他の公務がありましたので行けなかったのですが、児童の行動力と豊田会長の男気でこういう授業を実現させてくれたことは素晴らしいと思っています。

さて、前回以降の学校関係では、今までより少し遅れていますが、この時期に小学校で運動会が無事開催されています。米原小学校の運動会に行ったのですが、平日ではありませんでしたが、非常に多くの保護者の方も来ていただいて、盛り上がっていました。10月9日から3日間、人事評価に関わる校長面談を行い、それから人事訪問も3日間に分けて行っているところです。学校の現状や人事異動に向けて、校長から直接話を聞く機会がありました。いくつか個別的な課題はあるのですが、全体的には落ち着いて教育活動が展開され、各種の行事も計画通り進められているということです。人事面でいうと、次の管理職候補をどう育てていくかということが大きな課題となっています。また、保護者への学校評価アンケートなどを見ると、どの学校も共通して評価が低いのが「子どもは家で読書をしていますか」という質問です。学校では朝読書ということをしているのですが、家に帰ると、SNSやゲームの時間が非常に多く、読書をしている姿が見られないということです。今回の全国学力学習状況調査の児童生徒質問紙の中で、家にどれくらいの本があるかという蔵書量の調査がありました。その中で蔵書量と学力との相関関係が示されています。文科省では読書が好きな児童生徒ほど成績が良く、家庭の蔵書数とも相関関係が見られたということです。これは本自体もですし、経済的な面でもあるのかと思いますが、全教科で蔵書数が多いほど成績も良かったということです。読書は各教科の言語活動を支える基礎であり、本を身近に感じる取組が必要だというふうに指摘をされていました。先ほどの坂口さんの話ですが、幼い頃から本棚は父親の蔵書であふれていて、本を読みなさいというのが父親の口癖だったということです。暇があれば蔵書を引っ張り出して読み漁っていたということです。本に囲まれた生活が彼のルーツで、蔵書量は兄弟で一番多かったという坂口さんのお兄さんのインタビューの話もありました。家庭の蔵書数を増やすということはなかなか難しいですが、本や絵本の良さとか、読書の重要性をお伝えることはできるので、親にこそ子どもの読書習慣や読み聞かせ

の重要性を伝えることが必要だろうと思っています。子どもが小さい頃は親と一緒にという姿が求められ、習慣化していくということが理想かなと思います。大きくなって中学生になったときに、読書の習慣がない中で読書しなさいと言っても現実的には難しいのかなと思います。あるいは、読書感想文の課題が子どもたちのネックになっている部分もあるのかなと思います。中学生ぐらいになれば、読んだことを人に伝えるビブリオバトルや本の紹介をするポップ作りといった表現活動も組み合わせることが有効ではないかと思います。市立図書館を中心に工夫した取組とともに、こども園でも意識してほしい分野かと思っています。

最後に、先日、市議会議員選挙が行われました。新しい議員との顔合わせの懇談会があり、新しい体制で議会も進んでいきます。今後、想定を超える少子化による学校の適正規模であったり、地域における学校のあり方や施設の整備だったりとこのところの課題も、議会の中でも話題になるかと思っています。この教育委員会の中でもいろいろ御意見をいただきたいですし、近年なかったですが、市長が主催する総合教育会議という場も今年は予定されていますので、そういったところでも議論をできればと思います。

以上、最初の挨拶とします。

3 会議録承認

令和7年第9回定例会議事録

4 所属長報告

(1) 教育総務課長

報告事項につきましては、北川委員の教育委員任命式を9月29日に行いました。

今後の予定につきましては、近畿都市教育長協議会連絡協議会が10月30日に行われます。11月14日に滋賀県都市教育委員会連絡協議会の県内研修と滋賀県教育委員会との意見交換会が行われます。また、教育行政点検評価に関する懇話会を11月14日の午前中に開催します。政策推進課の方から総合教育会議の案内が近々あるものと思われるのでよろしくお願いします。

(2) 学校教育課長

報告事項につきましては、市内15校の校長の前期面談をさせていただきました。そして、運動会シーズンでして、私も10月11日に山東小学校、大原小学校、春照小学校、河南小学校、息長小学校の運動会を午前中に回らせていただきました。どの学校も雨が降りそうで降らなかったのが良かったです。コロナ以降、コンパクトな運動会ということで、午前中に終わるようになり、回る方としては非常に大変だったのですが、子どもたちが非常に良い顔でやってくれていたのが、よかったと思っています。運動会につきましては、1校を残すのみで、坂田小学校が11月1日にさせていただく予定をしております。また、9月末ごろに滋賀県教育長から教職員の盗撮防止について通知が届きましたので、教育委員会から各学校の方に、私的な端末、スマホやデジ

カメで子どもたちを撮影しないということを通知しました。それを通知するということは、我々も公的なカメラを整備しなければならないです。次年度の予算に向けてカメラの予算をあげていこうと準備をしているところです。やはり自分のスマホを使うのはすごく便利ですので、スマホで撮ってしまっているところがあったということでした。この通知をもとに私的な端末での撮影をやめていこうということを徹底したところです。

今後の予定につきましては、市教育委員会学校訪問を1日3校ずつ5日間行います。委員の皆様には大変お世話になります。忌憚のない御意見をお願いしたいと思っております。

教育センターの報告事項につきましては、秋は研究授業などで教職員の資質向上を図るシーズンになっていまして、そのお知らせになっています。次は、教育センターの広報の発行予定を書かせていただきました。次は、「わたしたちの米原市」というもので、主に小学校4年生が地域のことを学ぶものになります。消防署、市役所、公民館、商店街など、教科書にも当然載っているのですが、やはり、子どもたちには地元米原市のことをちゃんと学んで欲しいということで、これはシビックプライドだと思うのですが、米原市でオリジナルの教材を作っていまして、何年かに1回データを差し替えて新しいものを発行します。現在改定中ということで、校正の段階に入ってきているという状況です。発行予定は来年の4月1日で、令和8年度から新しいものを使える予定です。次に、調査研究発表大会は2月にオンデマンドでさせていただきます。最後に、11月7日、8日、9日と米原市子ども美術展を3日間開催させていただきますので、御覧になっていただければと思います。

(3) 生涯学習課長

報告事項につきましては、10月、11月の秋の催しが数多く開催されています。10月4日には、市制20周年の記念コンサートとして、ルッチプラザで矢井田瞳さんのコンサートを満席で開催させていただきました。10月10日の第3回のきらめき人権講座では、阪神・淡路大震災から30年ということで、当時、小学校の先生だった臼井先生が作られました「しあわせ運べるように」という神戸市の歌が今も各被災地で歌われているのですが、この方にお越しいただきまして、最後にみんなで「しあわせを運べるように」を歌って心を寄せるという企画の講座になりました。10月11日は、こほくキッズミュージアムということで、こちらに今回米原市のブースとしての的場たたみ店に出店いただきまして、小さな畳を手作りで作る体験のメニューをやっていただきました。これが非常に人気でして、良い企画ができたと思っています。3連休には米原曳山まつり・子ども歌舞伎が実施されまして、13日にはコンベンションホールの特設舞台で子ども歌舞伎が披露されました。当日は石川県の小松市長も観覧いただきまして、盛大に実施されています。10月16日には、指定管理者選定委員会が行われました。今回、最終審査ということで、対象の3つの学びあいステーションがこの審査を通過しましたので、次の12月議会で提案をさせていただく予定をしています。

今後の予定につきましては、各学びあいステーションで行事があります。11月8日には、まいばら森の舞台音楽祭 Part. IIIが行われまして、こちらに注目しております。これは、住民で作られる団体が企画運営をされて、そして、11の団体がジョイ伊吹の芝生広場で音楽を披露されます。そこで多くの方に自然の芝生広場の中で、風の音を聞いたり、音楽を聞いたりして楽しんでくださいという企画で3回目になっています。ぜひ時間がある方は御来場いただければと思います。あと、スマートフォン講座を今年も行います。11月から学びあいステーションを中心に開催させていただきます。DXが進んできていますので、以前まではスマホの電源のつけ方や電話のかけ方など初歩的なものもしていましたが、今回ニーズに沿った形のメニューに改編しまして、確定申告のe-Taxのメニューに多くの関心が集まっています。また、「生成AIを使ってみよう」という講座もあり、難しそうに思っていたのですが、こちらのメニューにも多く関心を寄せていただいています。ほかにもニーズに沿った講座を展開していますので、お知り合いの方にお声がけいただけたらありがたく思います。あとPRになりますが、市制20周年の記念式典が11月22日の午前にあるのですが、午後の特別講演会では、直木賞作家の今村翔吾さんをお招きして講演会を開催します。今村翔吾さんは、実は、以前米原の平和堂の2階で体操教室をされていたときにインストラクターでおられたという縁もありまして、楽しい話が聞けるのではないかと考えています。最後になりますが、4つの学びあいステーションの合同企画でまいばら検定をオリジナルで開催させていただく形になりました。これは本当に学びあいステーションのスタッフの皆さんの努力の結晶という形で実現しています。11月29日、30日にそれぞれの学びあいステーションで検定をやるのですが、11月15日までが申し込みの期間となっています。検定のガイドブックが本当によくできていると思いますので、御覧いただければ米原市の素晴らしさが、自然、歴史、環境、お祭りまで全部網羅されていると思いますので、PRをお願いできればと思います。

(4) 図書館長

報告事項につきましては、ハロウィンおはなし会を10月19日に開催しました。22人の方々に御参加いただき、ハロウィンのお話などと手品をおはなしボランティアの皆さんと行い、喜んでいただくことができました。

今後の予定につきましては、なぞときルッチ島を10月25日に山東図書館で開催します。これは市制20周年記念のスペシャルイベントに位置づけたもので、山東図書館ではなぞときルッチ島を、近江図書館では、なぞときハニワ島を11月15日などに開催します。また、「作りませんか？エコバック」は、大人向けの造形教室として新聞紙を使ったかばんを制作する教室を開催します。読書の秋ですので、子ども向け、大人向けのイベントを開催しまして、少しでも多くの方に来館いただけるよう努めてまいります。

(5) スポーツ推進課長

報告事項につきまして、国スポ関連になりますが、9月28日に総合開会式が行われ、国スポが開幕しました。9月30日にホッケー競技のチーム代表者会議と開始式を開催しまして、試合につきましては10月1日から5日間でホッケー競技会を開催いたしました。結果としましては、成年男子・成年女子・少年女子が3位、少年男子が5位、ホッケーの総合成績としては男女・女子それぞれ2位ということでした。滋賀県としましては天皇杯（男女総合成績）・皇后杯（女子総合成績）ともに1位を獲得したということでした。ここで改めて参加いただいた皆様、大会の運営に協力いただいた皆様にこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。総合閉会式は10月8日に行われました。10月18日のBlueSticksSHIGAのホームゲームの最終戦が行われた日ですが、その最終戦が行われた後に、4種別の皆様にお集まりいただきまして、「国スポ・未来へつなぐ感動をありがとうセレモニー」を開催させていただきました。

今後の予定につきましては、本日、第48回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会出場報告会を行います。山梨と彦根市の若葉の合同チームの女子が2位、春照の男子が3位ということです。25日には障スポが開幕いたしまして、27日までということで3日間という形で行われます。28日には多くの選手団がこの米原駅を拠点駅として利用され、帰路につかれるということで、コンベンションホールで物産販売を予定しております。そのほか、11月15日、16日と22日、23日に第48回西日本小学生・中学生6人制ホッケー選手権大会が行われる予定です。

（6）学校給食課長

報告事項につきましては、10月6日から10日にかけて、栄養士実習生の受け入れを西部給食センターで行っています。滋賀県立大学から2の方が来ていただいております。10月17日には米原市保育研究協議会研修会ということで、調理実習とともに栄養教諭の講義が行われております。

今後の予定につきましては、11月上旬から小学3年生を対象としまして、「よくかんで食べよう」と題した食に関する指導を予定しています。11月11日には、滋賀県学校給食共同調理場研究連絡協議会の場長研修会が、滋賀県危機管理センターで予定されております。11月21日には市制20周年のお祝い献立ということで米原市産の食材をふんだんに使った給食メニューを提供する予定をしております。デザートプリンにつきましては、ロゴをプリントした蓋で提供する予定をしております。11月下旬で、まだ日程が決まっていますが、米原小学校と春照小学校でそれぞれ白ねぎの収穫体験を予定しているところです。

5 所属長に対する質疑

A委員：まず、国スポ関係ですが、本市はホッケーの会場ということで、全国からたくさんのお客さんが見えになり、私も滋賀県チームは全部応援に行かせていただきました。出向いていきましたら本当に多くのスタッ

フの方が案内等に出ておられて、駐車場を初め、会場へ行く道、また、会場内でもとても暖かで丁寧な対応をしていただきました。会場ではそばの振る舞いもあって、連日長蛇の列で皆さん喜んでおられたかと思います。全国から米原市に初めて来られた方も安心して気持ちよく参加できたのではないかと考えています。このように多くのスタッフの方が一丸となっておもてなしの心で対応してくださったということは市民としても大変嬉しく思いますし、スポーツ推進課を中心に市を挙げて本当に周回の準備をしていただいたおかげだなと感じさせていただきました。多くのスタッフのおもてなしの心を醸成したり、様々なトラブルを想定して対応策を考えたりするというのは、一朝一夕にはできないことですので、本当に長期にわたる準備をありがとうございました。また、ニュースポーツ出前講座は私の自治会にも来ていただきました。スポーツ推進課の職員1人と、市内のスポーツ推進委員の方が5、6人ほど来ていただきまして、4種目のスポーツについて、それぞれスタッフとしてついていただき、説明から進行まで手助けをしていただきました。子どもからお年寄りまで気楽に楽しめるスポーツが広がればいいなと感じさせてもらいました。私の自治会は少子高齢化が顕著で、役員をする者もいなくて本当に困っているような状態なのですが、そういった中で集まりの手助けをしていただけるというのは本当に助かると思っています。これからも出前講座を積極的に推進していただきたいと思います。あと1点、学校教育課の問題行動の一覧がありますが、特に中学校の方で新学期から7日以上欠席が急増しているような感じがします。暴力行為やいじめ認知件数も増えていることも関連しているのかもしれませんが、その辺の見立て、あるいはもし何か手立てを打っておられるようでしたら教えていただけたらと思います。

事務局 : おっしゃったとおり、9月に7日以上欠席が非常に増えました。1学期の段階から7日に達しない予備軍の子がどの学校にもいます。そういう行きにくい要因のある子については、9月はなかなか学校に行きにくくなる時だということを、我々も当たり前に分かっているのですが、改めてその対策の必要性を市全体でも共有したところです。その学校では指導主事が一緒に連携してテコ入れをしているところです。

A委員 : 2学期はいろいろ行事も多くて、普段の学習活動ではないような活動も増えてくるので、今までの授業だけだと何とか学校に来られていた子ども、違うような活動が増えてくると欠席しがちになってしまうということもあると思います。そういう不安定な子どもたちというのも担任の先生は十分把握されていると思います。その子どもたちが安心して登校で

きるように、普段の関わりから担任の先生との信頼関係や仲間作りを進めていくというのが大事だと思いますので、何とか子どもたちを学校に来させたいという願いを実現させるためには、これも事前の準備が必要だと思います。

B委員 : 学校教育課の報告で7日以上欠席が多いということも気になりましたが、9月の小学校のいじめ認知事案件数も気になっています。10月、11月頃に多くなる傾向があると思いますが、先生を信頼して勇気を出して相談された結果かと思います。学校で過ごす時間が長いので、心配なく安心して過ごせるようにいろいろな場面でたくさんの目で見守り続けることが大事なかなと思います。

D委員 : 9月、10月はいろいろ出かけて見せていただく機会がありました。まずは国スポの開会式に初めて出させていただきました。開会式だけではなく、その前後もいろいろ催されていて非常にいいなと感動しました。また、警備の厳しさを初めて体験しました。ホッケーの方でもそうですし、スタッフの方は大変だったと思います。また、天皇陛下が庁舎にいられて食事をされるということで、これはまた大変だろうなと思っていて、終わったら皆さんほっとしたのではないかなと思っています。ホッケーの試合も10月2日の滋賀県チームが3試合ある日に見せていただいて、成年女子の試合で、何とか同点になって、サッカーで言うPK戦で勝って、初めて観戦したのですが感動しました。ルールも分からずに行っていたのですが、あの試合でホッケー面白いなと感じさせていただきました。この間、青少年育成大会がありまして、参加させていただいたのですが、1つ残念だったのが、最後の方に中学生が作文発表するのですが、観客が結構帰られているわけです。小学校の児童と関係者などもほかの表彰で来られているので、残っている間に中学生の優秀な作文の発表時間があれば良かったなと思ったりしました。講演の方は嘶家のプロですので、うまく話を進めておられて、皆さん楽しく聞けて内容も良かったのではないかなと思います。それと、息長小学校の運動会へ朝の開会から閉会までずっといさせていただいたのですが、天気は何とか午前中もちましたので良かったです。予定が8時半から11時40分までだったのですが、きっちり終わりました。見ていても面白かったのですが、息長小学校は今まで色別対抗が4組あったのが1組減りまして、だんだん寂しくなるなと思いました。何とか児童が増えるような対策をしていただきたいと思います。午前中に終わるので、非常に先生方が工夫されて、時間どおりにされたのですが、やはりちょっと物足りなさがありました。工夫されていたのが、閉会式が今までですとグラウンドにみんな集まっ

て、本部の方を見るのですが、今回は挨拶される校長先生や表彰される人がフィールドに集まって、各組の児童たちはそのまま席にいるという形でした。注目もされるし、低学年の子も座って落ち着いていましたので、これは工夫されたなと思います。例年見せていただいているのですが、短い時間を有効にできるように、中身の濃いものになるように先生方が工夫されているなど感謝させていただきました。できれば昼からでもできるといいなと思ってはいるのですが、いろいろ難しい事情もわかっています。また、学校の先生の授業数は減っているけども、先生方の働く時間が思うように減っていない。それが何故かということで一番多かったのが、授業や授業以外の準備が増えてなかなか働き方改革が進んでないということをニュースか何かで言っていたのですが、米原市の現状はどのような具合でしょうか。

事務局：学校の教職員の働き方改革を進めるような中で、全国で話題になっている教員不足の解消が1つの大きなポイントだと思っています。米原市としては、基本的に教職員は県費ですが、それに加えて、市費でも授業する臨時講師やスクールサポートスタッフという教員業務支援員を配置しています。例えば私も小学校の教員ですが、休み時間などに丸付けを必死にやっていたのですが、そういうものをやっていただくお手伝いをしています。できるだけ教員は子どもたちに向き合って、他の人が担えるものは他の人が担えるように支援を入れています。そして今年から始めているのが、比較的大きい中学校にだけですが、自動採点システム、定期テストや実力テストを読み込むと採点してくれるというシステムを導入しています。私たちからすると信じられないぐらいどんどん学校は変わってきていまして、何とか子どもたちに向き合う時間をとるのですが、昔に比べると教員が担う仕事はすごく増えていまして、超過勤務がなかなか減らないというのが現状です。滋賀県全体の超過勤務の平均に比べて米原市の超過勤務の時間は少ないですが、全員が少ないわけではなく、平均ですので飛びぬけて多い人もいれば、少ない人もいます。その飛びぬけて多い人の健康問題もありますので、そういうところを校長と一緒にその教員の働き方が何とかならないか、個別に対応を進めている状況です。

E委員：国スポに参加させていただいて、世界陸上と合わせてすごく盛り上がりがある中での国スポで、開会式もすごく工夫された良い内容のものでした。ホッケーを2日間仕事の合間に見させていただいたのですが、運営自体がしっかりと事前準備されたということを感じました。国スポ自体が滋賀県であることや予選・決勝が米原市であることなどスポーツに

触れる機会が子どもたちの身近であったということは意義があるだろうなと思っています。あと、米原小学校で TOYOTA の夢授業というのがありまして、私も参加させていただいたのですが、レーシングドライバーや車の開発者が夢を追って今の自分があるという話をされました。子どもたちも最初は挙手も控えめだったのですが、後半はいろいろな質問を投げかけていましたし、逆に夢は何ですかと聞かれたりしていました。なかなか大人になると夢というのもあまり追いかけてないですし、どちらかというと現実というものに振り回される部分があると思うのですが、やはり家庭で親が子どもたちとどれだけ夢というのを向き合っているかが大事なのかなと思います。今回は会場の大きさの関係で保護者の参加がなかったのですが、むしろ親も参加しても良かったような良い内容でした。読書の話で、子どものテストの点数を見ていると、例えば算数で計算式のあるものを解答するという問題は割と解けるのですが、文章問題から計算式を組み立てて答えなさいという問題でつまずいたりしています。そういうことを考えると、読書で読解力や国語的な力を向上させることが大事だと思いました。うちの子はたまに本を読んでいるのですが、その本が何を訴えているのか、作者が何を言っているのかということを読む中で理解してくれたらと思っています。1点質問なのですが、問題行動等の9月の突出した数字の分析や背景があればお聞かせいただきたいと思っています。

事務局 : 先ほど不登校のことでお話しましたが、ここには挙がってなかったリスクがある子どもたち、何か悩みやストレスを抱えた子どもたちがこの9月というときに、運動会のことがあったり、久しぶりの集団生活であったりで友達と衝突してしまったというところが出てきてしまったということが多いです。あと、いじめもそうですが、同じ子が繰り返しやってしまっているということが急に増えた部分になっています。何とか学校も組織対応で保護者と連携しながらやっていますが、やはり些細なことで急に怒ってしまったり、手が出てしまったりということが特定の子で起きてしまっているところですので、行為を抑えるだけではなく、その背景をしっかりと掘んで、その子に合った支援をということを組織対応でやっていただいている状況です。

E委員 : 先生も授業している中でちょっと気になるところもありながらも日々忙しくて1人1人に関われないところもあるかと思います。今は多様性、ダイバーシティということで、いろいろある世の中ですよと言われてはいるのですが、実際には小学生・中学生の多感な時期ですし、そういうぶつかり合いもありますので、それが良い意味で学びになれば良いなと

思います。それが根深い問題になると困ったことになりますので、先生方がちょっと目を向けたり、一言声をかけたりということが相手を理解するということに繋がってくるかと思いますので、お忙しいとは思いますが、そういったところも進めていただければと思います。

C委員 : 今回が初めてですので、委員として自覚を持って、いろいろなことを委員の視点で見ていく必要があると学ばせていただいています。他の委員の方のお話を受けてちょっと思ったことがあります。先日、保育園の運動会がありまして、うちの娘はかけっこが苦手なのですが、家に帰ってくると頻繁にトイレに通っていたのが、運動会が終わるとぴたっとおさまりました。リレーがあつて、どうしてもっと走れないのかとか周りの子からちょっと言われたり、プレッシャーもあつたりして、心が体にこれだけ影響するのかと親としては見守っていたのですが、なるべく本人の自己肯定感がなくならないように他に良いところをいっぱい知っているよ、そこで一番にならなくてもいいよと声掛けをしていました。片やいつも1位を取っている子は、この時期には、保健室に行ってお腹が痛いから今日は早く帰るというお迎えの電話があると保護者が言っていて、1位の子は1位の子で悩みがあるんだなと思いました。得意・不得意があるので、その子が輝く場所が教育の中であつて、競争心を煽るというよりはスポーツマンシップであつたり、精神面が向上したりするような促しが学校の中であると少しプレッシャーがおさまるのかなと感じています。また、国スポのホッケーの観戦に行ったのですが、すごく感動しましたし、伊吹薬草の里文化センターの方が声を枯らすほど頑張つて応援してくださっていたのにもすごく感動しました。本当に準備お疲れ様でした。

6 議案審議

議案第40号 米原市教育振興基本計画審議会委員の委嘱および任命について

【教育総務課】

(内容) 米原市教育振興基本計画審議会委員を別紙のとおり委嘱および任命したいので、米原市付属機関設置条例により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第41号 後援等名義使用承認（後援）について

【教育総務課】

○2025 子育てと教育を語るつどい

— 以下、議案に基づき説明 —

A委員 : パンフレットを直されただけで、講演者も一緒ですよ。

教育長 : 一緒です。

事務局 : どういった理由で不承認になったのかという御質問をいただきまして、内容自体が一部政治的中立に反するものであったことをお伝えしたところ、パンフレット自体に誤りがあったということをおっしゃられ、正式なパンフレットを提出していただき、再申請に至ったものです。

原案承認

議案第 42 号 後援等名義使用承認（後援）について 【教育総務課】
○子どもとお金の未来プロジェクト

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

承認第 4 号 臨時代理の承認を求めることについて 【学校教育課】
(後援等名義使用承認（後援）について 令和 7 年度滋賀県教育会県内
研修会)

(内容) 令和 7 年 9 月 24 日付け、米原市後援等名義使用承認申請書で令和 7 年度滋賀県教育会県内研修会の後援申請を、令和 7 年 9 月 24 日に受付けた。本事業については、今年度湖北地域で開催され、長浜曳山祭等の伝統文化に触れることや、市内名所、旧跡等の地域資源を生かした参加者の自主研修を行うことで、社会教育の伸長、教育的資質の向上を目的としている。事務局の連絡調整が難航したため、令和 7 年第 9 回定例教育委員会に諮ることが出来ず、再度教育委員会を開く時間的余裕もないことから、後援等名義使用の承認について臨時代理したので、米原市教育長に対する事務委任等に関する規則第 4 条第 2 項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

7 報告事項

(1) 米原市子ども読書活動推進計画（第4次計画）（案）について 【図 書 館】

B委員 : なかなか読書ができないということが増えていて、図書館に行って本を借りて読むという習慣が作ればいいのですが、なかなか難しいので、いろいろ工夫していただいてありがたいと思います

教育長 : 親も含め、読書の楽しさを伝えていく地道な活動が必要かと思うので、お願いしたいと思います。

A委員 : 各家庭によって本に触れる環境が整っている家庭とそうでない家庭の差があるというのは現実あると思います。そういう中で、本を読む機会を増やすために、園はよく読み聞かせをされていますが、小学校でもやるとかなり効果があると思います。私が前に勤めていた市の小学校は週に1回ぐらい読み聞かせの時間というのがあって、机を全部後ろへ下げて子どもたちが床に座って、読み聞かせのボランティアの方が来られて、5分10分ですが、読み聞かせをしていました。自分で読むのとはまたちょっと違って、お話を聞きながら想像力を豊かに膨らませて、子どもたちが感想を言い合うような取組を高学年までずっとやっていて、その学校は本を読む冊数がやはり多かったということがあったので、なかなか家庭だけにPRしても難しいところは、学校で補うということも大切ななと思います。

事務局 : 市内の小学校では、読み聞かせボランティアに来てもらって取り組んでいますので、学校とも連携しながら様々な読書活動を進めていきたいと思います。

(2) 年末年始休館に係る個人貸出し冊数等の変更について

【図 書 館】

(3) 後援等名義使用承認（後援）について

○11月度（事業）例会

～未来へつなごう！みんなのまち、城下町フェス～

【教育総務課】

○第34回定期演奏会「メリー・ポピンズ」

【教育総務課】

8 質疑応答

9 その他

(1) 令和7年第11回定例教育委員会の開催について

日 時：令和7年11月19日（水）午後3時30分から

場 所：米原市役所 コンベンションホール

(2) 令和7年第12回定例教育委員会の開催について

日 時：令和7年12月18日（木）午後3時30分から

場 所：米原市役所 3－B会議室

10 閉 会

以上をもって令和7年第10回定例教育委員会を午後4時45分に終了した。